

冬期開園期間は 2017年4月9日(日)までとなっております。 開園時間は 10:30~15:30(入園は 15:00 まで)。

物園だより

発 行 所

旭川市旭山動物園 動物図書館

36-1104



昨年の3月に釧路市動物園からきたシマフクロウのオスの「ロロ」とメスの 「モコ」は、繁殖を目指して旭山動物園にやってきました。求愛行動となる 「鳴き交わし」や交尾も確認されています。シマフクロウの産卵は2~3月 にかけて。魚事ヒナが生まれるとすれば、4~5万ぐらいだということです。 昨年6月に赤ちゃんが生まれたレッサーパンダは、1~3月が繁殖期。レッサ ーパンダの求愛行動は「キキキキィ」と鳴き合うこと。2月の雪あかりの動 物園期間中に聞くことができました。繁殖を目指しているのは、昨年と同 じ、オスの「チャーミン」とメスの「渝渝」のペアです。うまくいけば、ま た初夏にかわいい赤ちゃんが生まれるかもしれません。

レッサーパンダもシマフクロウも、他の動物たちも間じですが、繁殖時は神 経質になるので、観察する時は、そっと静かにお願いします。

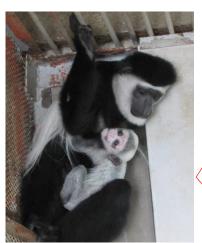
アビシニアコロブスの赤ちゃんが

生まれました!

昨年の 12/17、サル舎でアビシニア コロブスに赤ちゃんが生まれまし た。母親は「アビー」で、2年続けて の出産となりました。赤ちゃんはオ ス。サル舎の暖かいバックヤードで 元気に育っていますよ。生まれたば かりは真っ白な毛の赤ちゃん。少し ずつ毛の色が変化してきます。夏期 デルスプレース でいる でんだい 開園時の変化をお楽しみに!







【上】2 /19 に撮影した赤ちゃん。額 の上 ゥゥァゥット や腕の毛が少しずつ濃いグレーになってき ました【左】生まれたばかりの赤ちゃんは、 全身真っ白な毛で覆われ、顔の色もピンク **ご**色をしています※1/11 に撮影

修殖期をむかえている たちに注目!

*ダに繁殖期をむかえたレッサーパンダとシマフクロウの様子をご紹介。 うまくいけば春から夏に新しい冷が誕生します!



あったり、オスが「自分は強 に鳴き合う「鳴き交わし」が 子どもができるか、 れだけのカップルが

冬期は観察できない「サル答」。

バックヤードは驚かく温度管理されています



室内気温が 23~24℃ に管理された「サル 舎」のバックヤード。 赤ちゃんが生まれた アビシニアコロブス をはじめ、ワオキツネ ザル、ブラッザグェノ ↑ブラッザグェノン ンも快適に暮らして

50周年記念ロゴマークは、

旭山動物園のコンセプトは、「伝える のは、命」というメッセージ。 日本で始めて、人の手により絶滅し た動物が「エゾオオカミ」でした。 旭山動物園の 50周年の節目に、絶滅 した「エゾオオカミ」を通して、野生 動物との共存、環境保全について、 ずら 少しでも考えていただけたら…と いう思いをこめ、園内で飼育してい る「シンリンオオカミ」をモチーフ にしました。遠吠えをする姿がシル エットになっています。遠吠えは、 オオカミの意思表示、コミュニケー ション手段です。

ね。園内では、春に向いた。 まんまい まる という ないました。 まる ままる ままる おいました。 ままりました。 ままりました。 ままりました。 ままりました。 まれいました。 まれいました。

4/29(祝)の夏期開園日から 開園50周年事業がスタート!

今年の夏、7月1日(土)に、開園50周年を迎える旭山動物園。いよいよ4 月29日(祝)の夏期開園日から、開園50周年事業がスタートします。日時な どはまだお知らせできませんが、記念事業内容をいくつかご紹介します。

- ■動物図録の改定版を発行
- ■50周年記念誌の発行
- ■50周年記念グッズの発売
- ■さまざまな記念イベントを一年通して開催

市党の皆さんと共に歩んできた 50年。皆さんに懲謝の気持ちを込めた 50周 「年にしたいと思います。詳細は決まり次第、お知らせいたします。

これから開催のイベント

- 3月
- ■3月のワンポイントガイド 19 (首)、20 (祝)、26 (首)
- 3 / 20 (祝)動物読書感想文

コンクール表彰式

※冬期開園期間は4/9 (日) まで

4月

- ■4/29 (祝) 夏期開園日 ※開園50周年イヤーがスタート
- ■4/29(祝)~5/7(日)春まつり
- ■4/29(祝)から、「ぬりえ展」の作品 募集開始(対象は幼児となっております)

※4/10(月)~28(金)は休園